

# 予算は 342 億円

会計別予算額と前年度比較 (金額は千円以下を四捨五入。合計は合致しない場合があります)

| 会計名       | 25 年度当初           | 24 年度当初     | 増減率         |           |
|-----------|-------------------|-------------|-------------|-----------|
| 一般会計      | 201億7,000万円       | 202億3,000万円 | △ 0.3 %     |           |
| 特別会計      | 国民健康保険事業 (事業勘定)   | 44億2,504万円  | 44億5,648万円  | △ 0.7 %   |
|           | 後期高齢者医療           | 4億5,184万円   | 4億4,246万円   | 2.1 %     |
|           | 介護保険 (介護サービス事業勘定) | 2億1,150万円   | 1億9,663万円   | 7.6 %     |
|           | 介護保険 (保険事業勘定)     | 32億1,424万円  | 31億6,379万円  | 1.6 %     |
|           | 簡易水道事業            | 7億9,130万円   | 7億8,530万円   | 0.8 %     |
|           | 下水道事業             | 24億9,310万円  | 23億8,820万円  | 4.4 %     |
|           | 国民健康保険事業 (診療施設勘定) | 2億6,734万円   | 3億891万円     | △ 13.5 %  |
|           | 下呂財産区             | 330万円       | 324万円       | 1.8 %     |
|           | 小計                | 118億5,766万円 | 117億4,501万円 | 1.0 %     |
|           | 公営企業会計            | 水道事業        | 4億657万円     | 3億2,945万円 |
| 下呂温泉合掌村事業 |                   | 3億5,675万円   | 2億8,847万円   | 23.7 %    |
| 金山病院事業    |                   | 14億9,034万円  | 29億5,200万円  | △ 49.5 %  |
| 小計        |                   | 22億5,365万円  | 35億6,991万円  | △ 36.9 %  |
| 合計        | 342億8,131万円       | 355億4,492万円 | △ 3.6 %     |           |

## 将来を見据えた 「気配り予算」

平成25年度予算が決まりました。一般会計は201億7千万円で、特別会計・公営企業会計を合わせた予算総額は、342億8131万円です。

下原小学校など4小学校の校舎・屋内運動場の耐震補強工事(約14億5千万円)が前年度に前倒し実施できたことなどで、一般会計は前年度比6千万円、0.3%減となりました。

平成25年度予算では、昨年度に引き続き下呂市第一次総合計画後期基本計画に揚げた①誰もが安全で安心して暮らせる社会をめざした「安心・安全なまちづくり」②地域の元気が伸び行く社会をめざした「元気なまちづくり」③市民と行政がともに手を携え連携する社会をめざした「信頼される市政運営」の大きな3本柱を基本とし、「選択と集中」を図りつつ「元気な下呂市」づくりに取り組んでいきます。

人口減による市税の落ち込みに加え、平成26年度からは地方交付税の段階的な減少も始まり、下呂市を取り巻く環境はますます厳しくなることが予想されます。最少の経費で最大の効果を上げるという自治体運営の原則によりきめ細かな市制運営を行います。

### 平成25年度予算のポイント

平成26年3月に合併10周年の節目を迎えますが、今後の財政の厳しさを見据えつつ、きめ細かな予算編成に努めた「気配り予算」とし、予算規模は前年度当初並みと堅実な予算となっています。

前年度に引き続き市立老人ホームや、今秋に完成予定の竹原地区保育園の整備、3年目を迎える緊急経済対策による住宅リフォーム助成事業を行っていきます。

また、中学生の外来診療費の無料化や南消防署庁舎の耐震化、および高規格救急車の更新、橋の耐震補強、道路の改良整備などの事業のほかに、下呂温泉病院の産婦人科医師の招へいに伴う補助、個別支援が必要な園児のための加配保育士の増員、地域力強化(まちづくり)につながる事業の支援など必要に応じた事業の拡充を行った予算配分としています。

# 平成 25 年度下呂市

## 下呂市誕生10周年 地域力を生かした新しい下呂市の自治体運営を目指して

平成25年度は下呂市が誕生して10周年を迎える記念すべき年となります。記念式典やNHKのご自慢の開催が決定しており、26年1月から9月までの期間を市制施行10周年記念期間として、下呂市の一体感を盛り上げるような事業を検討しています。市民が地域に誇りを持ち、地域を愛し、気持ちをひとつにできるよう、市民憲章を制定します。

づくりを担っていける役割を強化します。

### ◆安心安全なまちづくり

防災については防災士育成事業補助や防災資機材整備事業を引き続き実施しながら自主防災組織の強化を進めるとともに、例年9月に行う防災訓練を「県の総合防災訓練」との連携により実施し、災害時における防災体制の強化を図ります。

医療については「下呂市医療ビジョン」に基づき、医療機関・市民・行政が連携して地域医療を守り育てていくために、市民への啓発や医師招へいなどに取り組みます。また、障がい者福祉の二層の充実を図るため、療育手帳所持者のうち県助成事業の対象とならない手帳所持者への医療費助成を開始します。最重要課題であります、「新クリーンセン

ター」については、市民にとって必要不可欠かつ重要な施設でありますので、建設候補地の選定などについて、皆さまのご理解ご協力がいただけるよう進めてまいります。少子化対策・子育て支援として引き続き妊婦検診や特定不妊治療の助成を行うとともに、市長公約でもありました中学生の外来診療にかかる医療費も新たに助成対象にします。

### ◆元気なまちづくり

道路整備では、濃飛横断自動車道の整備促進、国道41号の危険箇所である金山町下原地内のトンネル整備や雨量規制解除に向けた整備など、主要地方道や県道あわせて17路線の整備促進を強く要望するほか、橋の耐震化も進めます。住環境の整備として、少ケ野雇用促進住宅などを市で買い取り市営住宅として管理します。

### ◆信頼される市政運営

「自分たちのことは自分たちで、地域のごことは地域で」を基本として、行政と住民が相互に連携しながら、住民の意見・アイデアを反映した地域づくりを行うため、地域自治区制度の導入を検討します。今後、財政規模が縮小し職員削減が余儀なくされる中「地域力を生かした新しい自治体運営」の形成を目指して新たに行政改革大綱および実施計画の策定を行います。



災害時の司令塔となるべく庁舎の一本化についても組織の見直しと並行して進め、各地域の振興事務所は「地域づくりの拠点」として目指す役割を変え、市民とともに地域

づくりを担っていける役割を強化します。

す、「新クリーンセン

す。